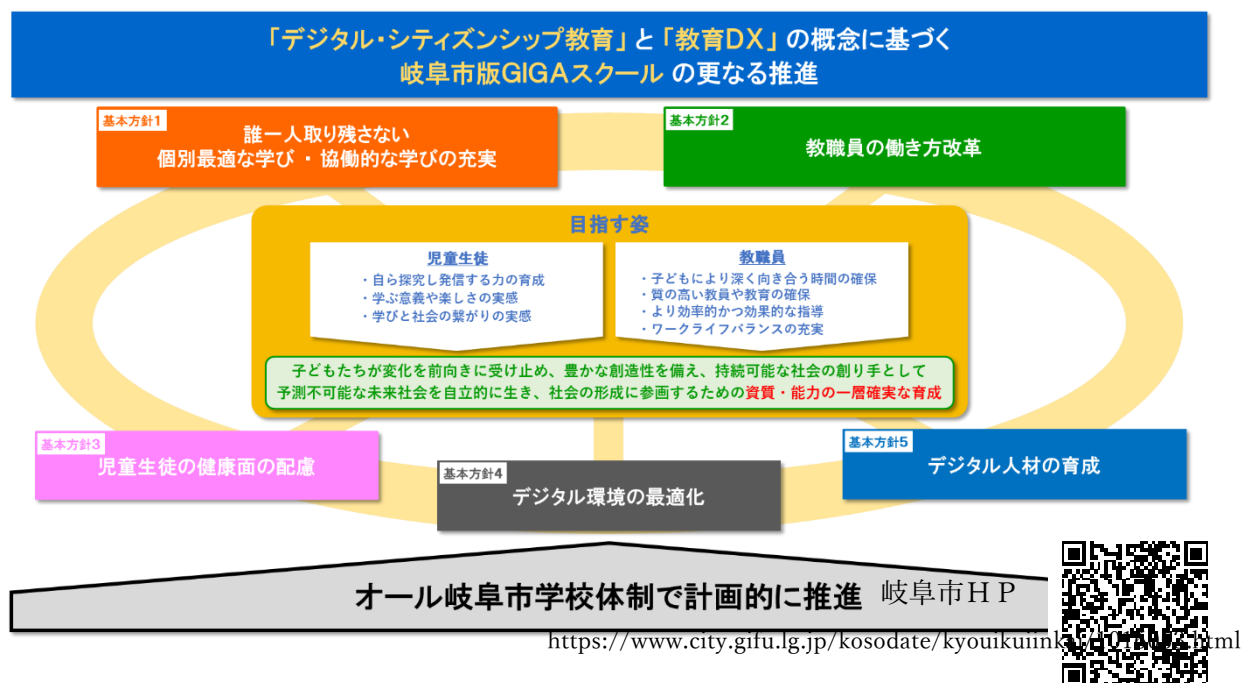


「デジタル・シティズンシップ教育」と「教育DX」の概念に基づく 岐阜市版 GIGA スクールのさらなる推進

(岐阜市 GIGA スクール推進計画 R4.3 策定 より)

P T A 総会資料 岐阜市教育委員会

1. 岐阜市版 GIGA スクール推進計画



2. 「デジタル・シティズンシップ教育」とは？

私たちの社会、生活がデジタル化することによって変化

この変化を、前向きに捉え、よりよい方向にするために、子ども、教師、保護者、地域の人々が、同じ市民として、

「テクノロジーをうまく活用しながら、デジタル時代の善き市民として生きるには、どうしたらよいか？」

を考える「場」を作る。

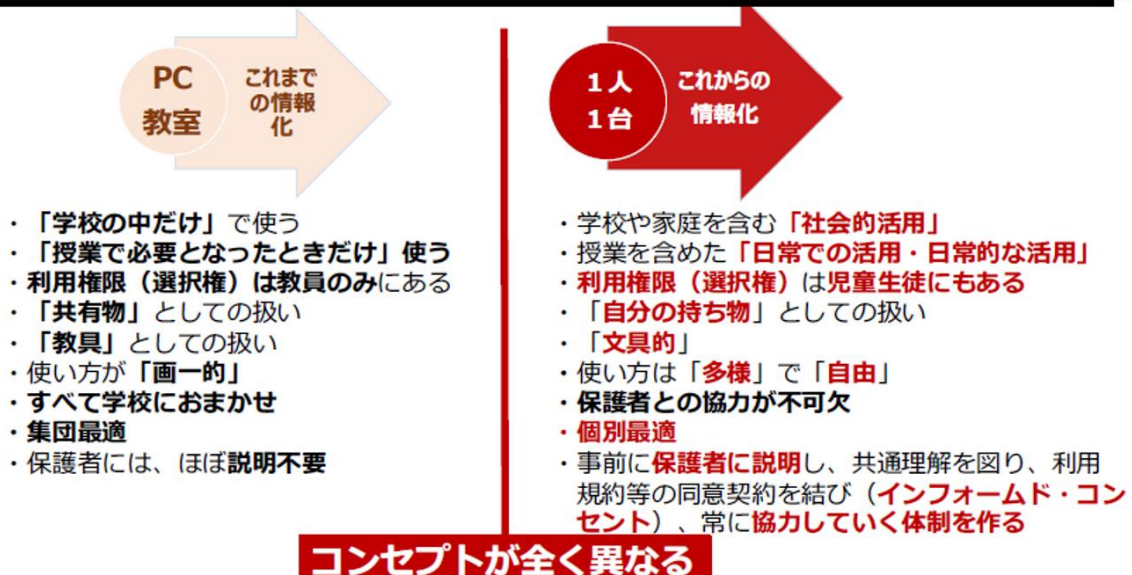
これが、「デジタル・シティズンシップ教育」です。

ICTやデジタル社会は危険を伴うので「～をしてはならない」という、大人の価値観を「正解（答え）」として教え、子どもに思考停止させたり、「答え合わせ」をする、旧来のいわゆる「〇×教育」からの脱却を目指す

例)	これまで	これから
	iPadは落とさないように	「万一落としてしまったら、どうすればよのだろう？」 を一緒に考える ・どこか割れていないか？ ・電源は入るか？ ・先生や保護者に見てもらおう
	パスワードは他の人に教えてはいけません	「どうして教えてはいけないのだろう？」 を一緒に考える
	人を勝手に撮影してはいけません	「勝手に撮影するのは何がいけないのだろう？」 を一緒に考える

3. 「教育DX（デジタルトランスフォーメーション）」の具体

GIGAスクール構想による「学校教育の変化」



（資料提供：岐阜聖徳学園大学 教育学部 芳賀高洋 教授）